

射出成形向け 高透明ポリプロピレン

開発ステージ

研究・開発段階

導入検討段階

実用化段階

キーワード

軽量化

モノマテリアル化

CO₂排出削減

用途

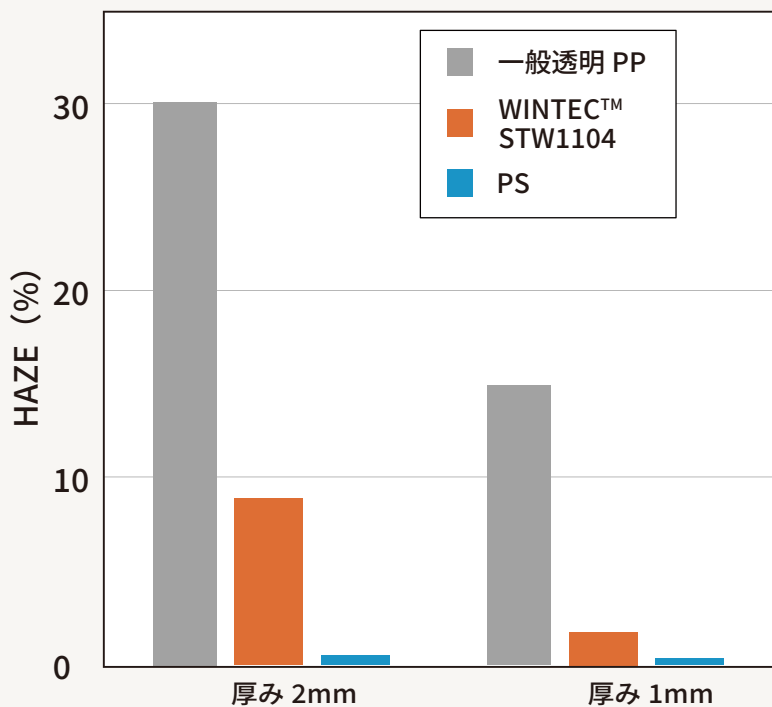
食品容器／化粧品容器

課題

- PPWR 等の法規制対応に向け、モノマテリアル化や資源循環に配慮した容器包装设计が求められている
- サプライチェーン全体での GHG 排出量削減が求められている
- 内容物の視認性や商品訴求性を維持しながら環境対応を進める必要がある

ソリューション

WINTEC™ STW1104(開発材)は PP の物性、機能性を維持しながら高い透明性を発現。



●HAZE とは
透明材料の白濁感を示す指標(数値が低いほど高透明)

		一般透明 PP (従来材)	WINTEC™ STW1104 (開発材)	PS (物性例)
MFR	g/10min	30	30	7
曲げ弾性率	MPa	1,350	1,450	3,150
シャルピー 衝撃強度	kJ/m ²	4.5	4.0	1.5
HAZE (1mm)	%	15	1.7	< 0.5



一般透明 PP

WINTEC™
STW1104

PS

ベネフィット

- 内容物の視認性を維持しながら、キャップ等を含めた容器のモノマテリアル設計が可能
- ガラスや PET、PS 代替による容器の軽量化を通じ、輸送時の CO₂排出量低減への貢献



項目		PP	PS	PET
密度	g/cm ³	0.90	1.05	1.39
水蒸気透過性※	相対値	1.0	18	2.8

※PP の水蒸気透過性を 1 とした相対値

お問い合わせ |  日本ポリプロ株式会社

免責事項 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。